

令和7年度第1回 医療サポート研修会 研修会報告

この研修会は、昨年に引き続き「専門性を高めよう!～現場で活かせる実践力～」をメインテーマに、医療職との連携に欠かせない医療知識等を理解し、知識と実践の統合を図り、質の高い看護・介護を提供することを目的として開催しました。

たくさんの方に関心を持っていただき、多業種（ケアマネジャー、看護師、介護士等）75名の方がご参加くださいました。

日 時	令和7年4月16日(木) 13:30～15:00
開催場所	日本海総合病院 2階 講堂
テ ー マ	安心・安全な看護・介護を考えよう！ ～介護のリスクマネジメント・事故防止～
講師	日本海総合病院 医療安全管理者 富澤 晴美 氏 日本海総合病院 治験臨床研究センター 看護師 岡部 佐知子 氏
開催内容	・転倒 転落 ・食事による窒息 ・誤薬 ・拘縮のある患者の骨折事例 ・KYT
参加人数	75名（アンケート回答数72名）

I. 参加者について

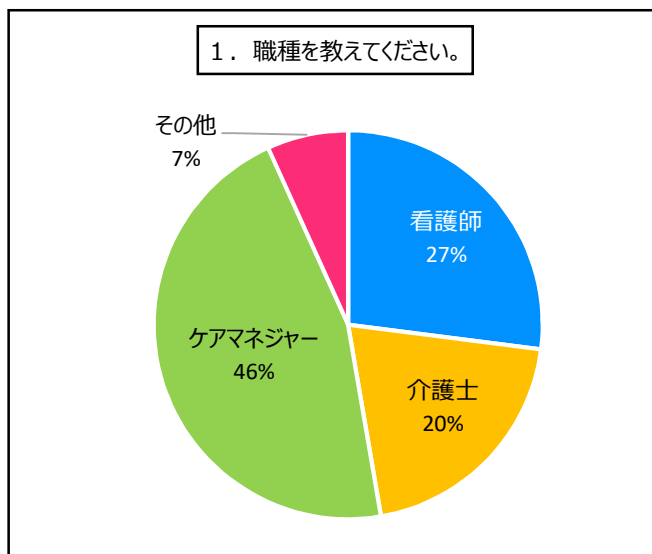
1. 職種を教えてください。

看護師	20
介護士	15
ケアマネジャー	34
その他	5
回答なし	0
計	74

※複数回答2件

※その他内訳

相談員(1)
生活相談員(1)
社会福祉士(1)
作業療法士(1)
回答なし(1)



2. 所属を教えてください。

病院	4
診療所	0
地域包括支援センター	11
介護老人福祉施設	17
介護老人保健施設	3
多機能	6
有料老人ホーム	8
訪問看護	0
居宅介護支援事業所	21
グループホーム	1
その他	2
回答なし	0
計	73

※複数回答1件

※その他内訳
通所介護(1)
ショートステイ(1)

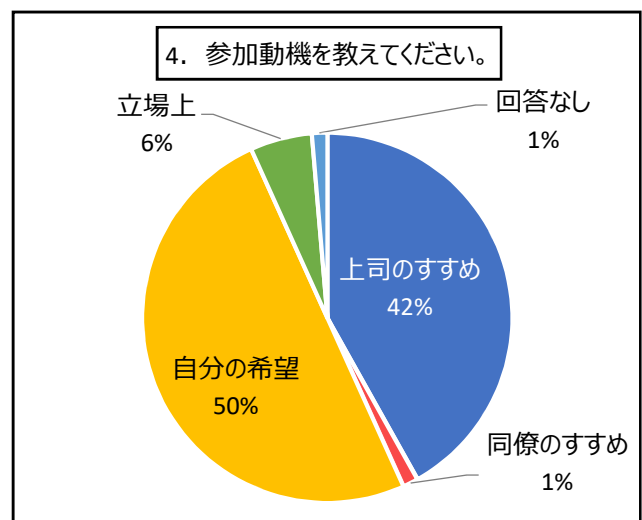
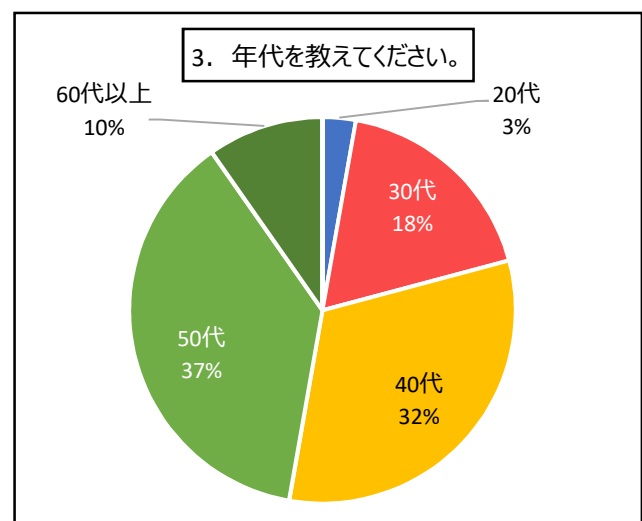
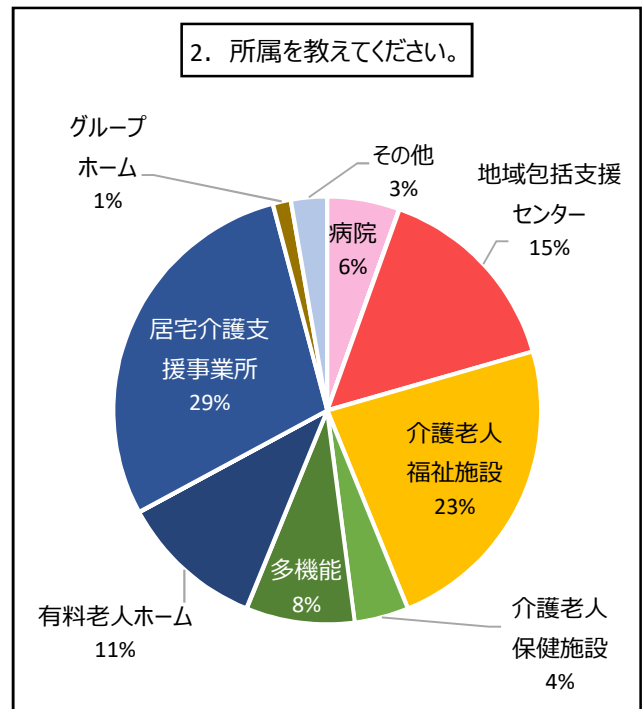
3. 年代を教えてください。

10代	0
20代	2
30代	13
40代	23
50代	27
60代以上	7
回答なし	0
計	72

4. 参加動機を教えてください。

上司のすすめ	31
同僚のすすめ	1
自分の希望	37
立場上	4
回答なし	1
計	74

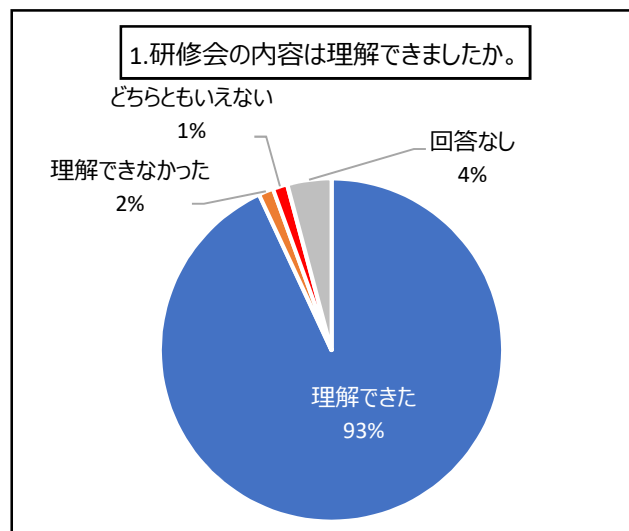
※複数回答2件



Ⅱ. 研修会の内容について

1. 研修会の内容は理解できましたか。

理解できた	67
理解できなかった	1
どちらともいえない	1
回答なし	3
計	72

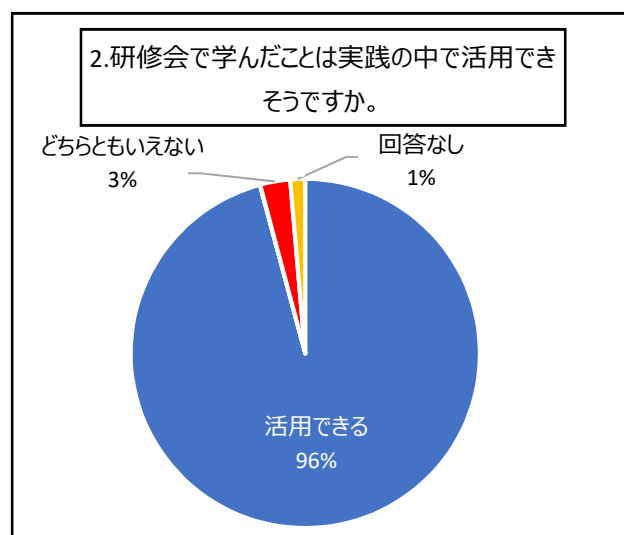


【理解できた】

(ケアマネジャー) 危険をさけるために、想像力を働かせることが大事だと思った。

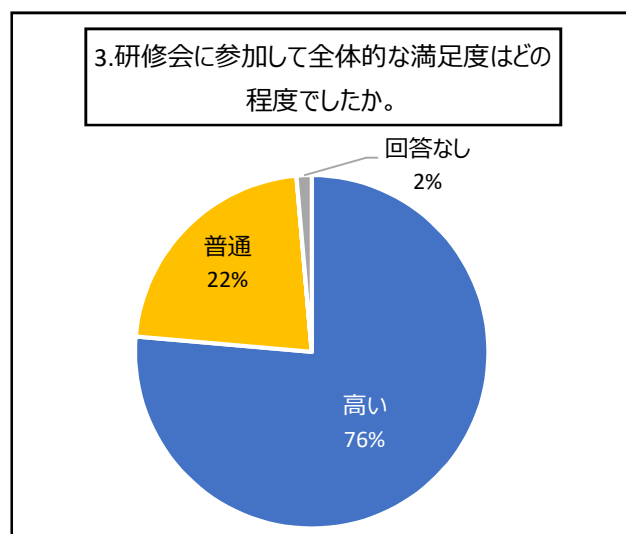
2. 研修会で学んだことは実践の中で活用できそうですか。

活用できる	69
活用できない	0
どちらともいえない	2
回答なし	1
計	72



3. 研修会に参加して全体的な満足度はどの程度でしたか。

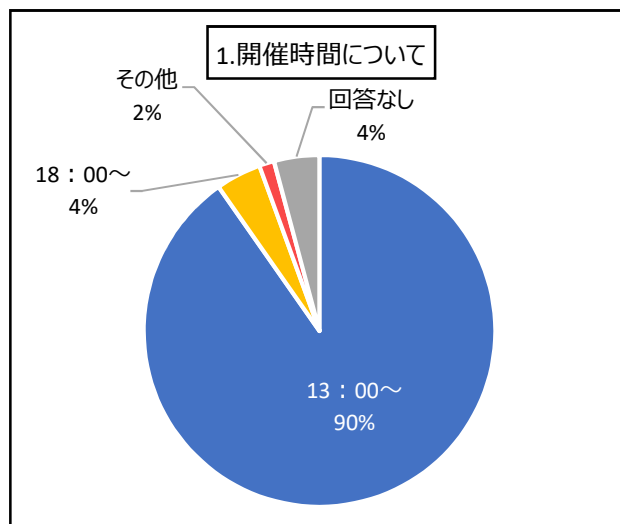
高い	55
普通	16
低い	0
回答なし	1
計	72



Ⅲ. 今後の研修会の参加について

1.開催時間について

13：00～	65
18：00～	3
その他	1
回答なし	3
計	72



【開催時間に関してのご意見】

(ケアマネジャー) 14：00～

2.今後の研修会について、ご意見やご要望などございましたらお書きください。

【今回の研修会について】

(看護師) グループワークで他の施設の方と話す機会があり良かったです。ありがとうございました。

(看護師) SBARというワードを初めてきいたので、職場に持ち帰りたいと思いました。ありがとうございました。

(看護師) 私も、介護施設・病院など食堂やホールに集合して食事や内服する時の名前確認が気になりました。

(ケアマネジャー) 医療専門用語が多く、わかりづらいと感ずることがありました。

(ケアマネジャー) 大変勉強になりました。参加させて頂きありがとうございました。業務に活かしたいです。

(ケアマネジャー) 危険予知の大切さを改めて学びました。日本海総合病院さんの取り組みを見習いたいです。ありがとうございました。

(ケアマネジャー) 書記等最初から決めて頂けるとムダに時間使わずスムーズに話し合いできると思う。

(ケアマネジャー) 事例についての模範解答が頂きたい。

【ポテンについて・今後の要望】

(看護師) ・終末期を迎えた方の呼吸困難、痛み、苦痛などの症状に対する非薬物療法に関して
 ・終末期を迎えた患者・家族への意思決定支援
 ・在宅・施設における災害発生時の対応

